

町内一部バス路線の廃止について

1. 経緯

(1) 乗合バス事業への参入・退出の自由化の影響

路線バスの利用者は、昭和 40 年代をピークに年々減少し、それとともに路線バスの衰退は、全国的な問題となっています。

平成 14 年 2 月に道路運送法改正によって、規制緩和が行われ、乗合バス事業への新規参入・不採算路線の退出は、一定の条件を満たせば、原則自由となりました。競争原理によるサービス向上、活性化を期待されましたが、実際には、利用者の少ないバス路線は、運行事業者の判断により廃止可能となったことから、全国で乗合バス事業の廃止・撤退が進むことになりました。

中井町も例外ではなく、当時廃止予定だった町内の一部路線では、町が運行費補助を行い路線の維持に努めてきました。

(2) 町内一部バス路線の廃止について

今回、路線バスの運行事業者である神奈川中央交通株式会社では、通年で利用者が少ない町内の 3 路線について、乗降人員調査を実施したところ、調査においても 1 日の乗降者数が極めて少ない結果となり、神奈川中央交通株式会社から町へ、当該 3 路線の本年度限りでの廃止について情報提供があり、周知を図っています。

◇廃止対象路線の利用状況

乗降人員調査の結果、1 便当たりの乗降人数は、下記の表のとおりです。

1 便当たりの乗降人数が数人程度と極めて少なく、収益性が悪い状態にあります。

① 二 31 系統 二宮駅南口～高尾線

調査対象区間		平日			土曜			休日			利用人数/便	
発	着	便数	乗車	降車	便数	乗車	降車	便数	乗車	降車	乗車	降車
高尾	比奈窪	6便	6人	2人	6便	5人	1人	6便	0人	0人	0.6人	0.2人
比奈窪	高尾	8便	3.5人	5人	7便	2人	4人	7便	1人	2人	0.3人	0.5人

※調査日：H26. 5. 10、25～27

② 秦15系統 秦野駅～<震生湖>～比奈窪（万年橋）線

調査対象区間 (町内区間)		平日			土曜			休日			利用人数/便	
発	着	便数	乗車	降車	便数	乗車	降車	便数	乗車	降車	乗車	降車
比奈窪	後窪 (秦野駅行)	6便	24人	15人	6便	8人	0人	6便	9人	1人	23人	0.9人
後窪 (秦野駅発)	比奈窪	7便	1人	7人	6便	0人	4人	6便	1人	2人	0.1人	0.7人
万年橋	後窪 (秦野駅行)	1便	19人	16人	—	—	—	—	—	—	19人	16人
後窪 (秦野駅発)	万年橋	1便	22人	25人	運行なし						22人	25人

※調査日：H26. 4. 25、6. 28～29

③ 秦94系統 秦野駅南口～<上井ノ口経由>～日立システムズ線

秦95系統 秦野駅南口～<グリーンテク経由>～日立システムズ線

調査対象区間		平日			土曜			休日			利用人数/便	
発	着	便数	乗車	降車	便数	乗車	降車	便数	乗車	降車	乗車	降車
藤沢 (秦野駅発)	日立 システムズ*	6便	0人	6人	4便	0人	5人	4便	0人	9人	0人	1.4人
日立 システムズ*	藤沢 (秦野駅行)	4便	8人	0人	5便	8人	0人	5便	9人	0人	1.8人	0人

※調査日：H26. 6. 27～29

2. バス路線廃止等の手続きについて

バス路線廃止の概要および廃止手続きの流れは、次のように進められることとなります。

(1) 廃止予定の路線

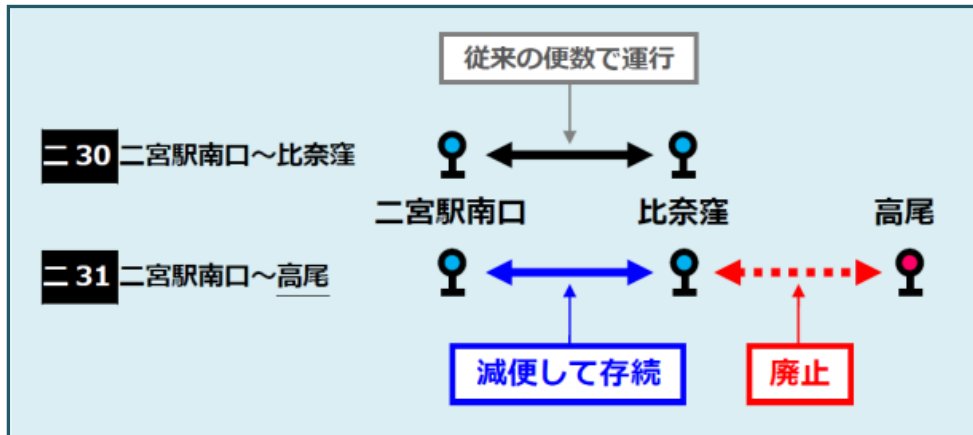
- ① 二31系統 二宮駅南口～高尾線 【一部区間の廃止：比奈窪～高尾間】
 - ② 秦15系統 秦野駅～[震生湖]～比奈窪（万年橋）線 【大幅減便】
 - ③ 秦94系統 秦野駅南口～[上井ノ口経由]～日立システムズ線
 - 秦95系統 秦野駅南口～[グリーンテク経由]～日立システムズ線
- 【一部区間の廃止：藤沢～日立システムズ間】

(2) 廃止予定日

平成27年3月末

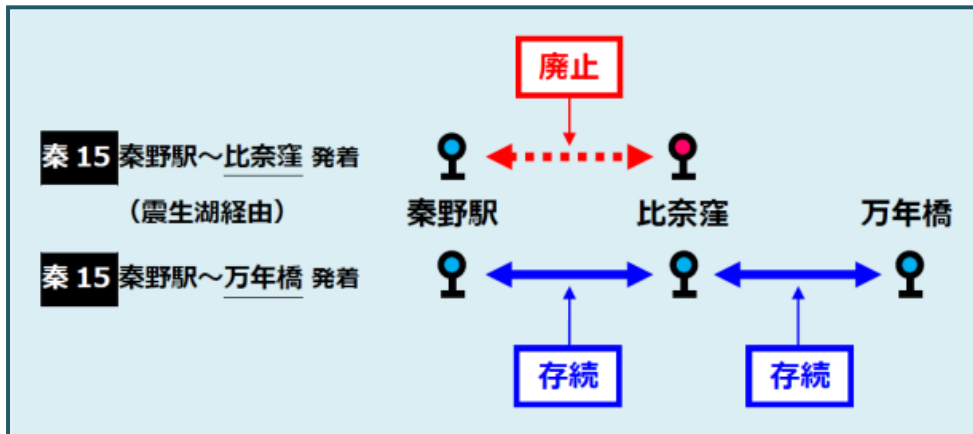
(3) 廃止による路線の再編

① 二31系統 二宮駅南口～高尾線



※高尾～比奈窪間が廃止区間となります。なお、比奈窪～二宮間のバス路線は従来通り。

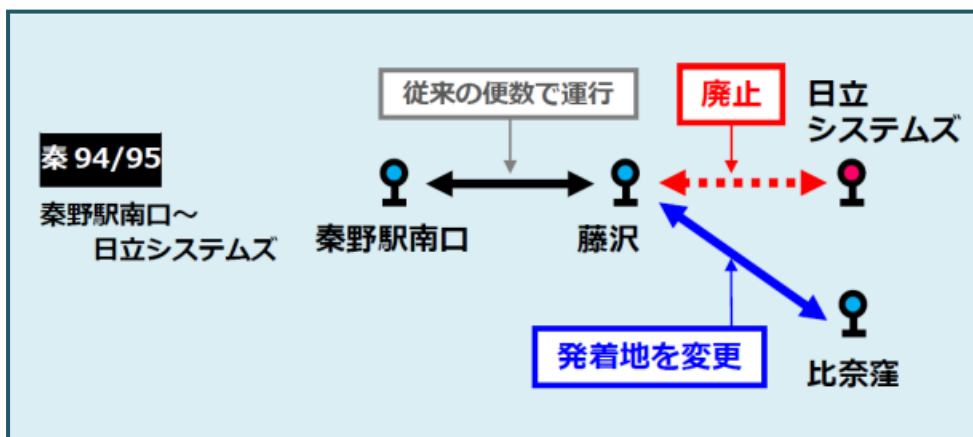
② 秦15系統 秦野駅～<震生湖>～比奈窪（万年橋）線



※現在、平日に運行している秦野駅発→万年橋行、万年橋発→秦野駅行のみの運行になります。（朝夕の通勤通学時間帯の1往復を残し、大幅減便になります。）

③ 秦94系統 秦野駅南口～<上井ノ口経由>～日立システムズ線

秦95系統 秦野駅南口～<グリーンテク経由>～日立システムズ線



※藤沢～日立システムズ間のバス路線がなくなり、すべて比奈窪発着となります。

(4) 廃止に向けたスケジュール

概ね下記のようなスケジュールで、手続が進められます。なお、本スケジュールは、本年度末廃止に向けた目安になります。協議や手続の進捗状況により修正される場合があります。

	平成 26 年					平成 27 年		
	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
町民・利用者への周知 (HP、広報等)	▶						▶	
中井町 地域公共交通会議		▶	▶	協議	▶			
神奈川県生活交通 確保対策地域協議会	廃止申出		▶			承認		
関係市町へ 存廃の意見照会			▶					
路線廃止等の申請				申請	▶		許可	
路線廃止等の実施								▶

※神奈川県生活交通確保対策地域協議会・・・県内乗合バスの路線退出など生活交通の確保方策について協議を行います。県・国・市町村・バス事業者から構成されています。

※関係市町とは・・・今回廃止予定の路線バスが走行している、秦野市、大井町、小田原市、二宮町を指します。

(5) 今後の動向

町内のバス路線が廃止された区間における代替の交通手段として、乗降ポイントが町内全域をカバーしているオンデマンドバスの活用を想定しています。また、3路線ともに秦野駅や二宮駅など町外目的地への接続していたことから、廃止の代替手段として、また乗継拠点として、町外の拠点についても拡充を検討していきます。

その他、町内を走るバス路線では、上記と同様に利用者が少ない「比奈窪～国府津」線の再編が検討されています。(関係市町や交通事業者内において現在検討中)